

体育科(保健)学習指導案

6年3組34名 指導者 福元 浩子
基永 恵

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 保健と学級活動との関連を図ったカリキュラムを子供に提示することは、主体的に課題を解決し、生活に生かそうとする態度を育むための手立てとして有効であったか。
- 「思考スキル」や「見える図」ICT機器等を活用しながら、「学び合い（ジグソー学習）」を行うことは、対話的な学びが充実するための手立てとして有効であったか。

1 単元 病気の予防

2 目標

病気の予防について理解できるようにし、身近な生活において健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる。

3 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
病気の起こり方とその予防方法、健康を害するもの、地域の保健活動等について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	病気の予防について、調べたことを基に、課題の解決を目指して実践的に考え、判断し、それらを説明している。	病気の予防について関心を持ち調べたり振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。

4 単元について

(1) 単元について

本単元は、小学校学習指導要領の第5学年及び第6学年の目標(3)「心の健康、けがの防止及び病気の予防について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てる」及び保健(3)「病気の予防」にかかわる学習である。病気の発生要因や予防の方法、また喫煙、飲酒薬物乱用が健康に与える影響について理解できるようにさせていくことをねらいとしている。単元の前半では「飲酒、喫煙、薬物乱用と健康」を取り上げ、後半では「病気の起こり方」「病原体がもとになって起こる病気の予防」「生活行動がかかわって起こる病気の予防」「地域の様々な保健活動の取組」を取り上げる。

近年、児童の健康問題は、社会の急激な変化とともに多様化・複雑化しており、生活習慣病が死因原因の上位を占めている。また、未成年者による喫煙や飲酒は、減少傾向にあるものの依然多いのが現状である。そこで、子供のうちに、生活習慣病や喫煙、飲酒に対する正しい知識を身に付け、健康的な生活行動を実践できるようにする必要があると考え本単元を設定した。

(2) 子供について

本学級の子供は、昨年、「心の健康」や「けがの防止」について学習し、心も体と同様に発達し心と体は相互に影響し合うこと、けがの防止と簡単なけがの手当てについて学習している。またこれまでの学習から、健康を保持増進するには、一日の生活の仕方が深く関わっていることも理解している。しかし、知識を生活に生かすことができずに、悩みを一人で抱え込んでしまう子供や、就寝時刻が遅くなり体調不良を訴える子供もいる。更に、運動をする子供とそうでない子供の二極化も見られる。また、「たばこの害と健康」についての調査では、たばこを吸うと体に悪いことは分かっている子供が多かったが、どのような物質がどのような影響を及ぼすのか、具体的に分かっている子供はいなかった。更に、「吸いたくないと思っているが、吸ってしまうかもしれない。」と、その場の雰囲気にならされてしまうと感じている子供もいた。

そこで本単元では、知識の理解に留まるのではなく、学習したことを生活につなぐ「学びに向かう力」を育むことができるようにする。

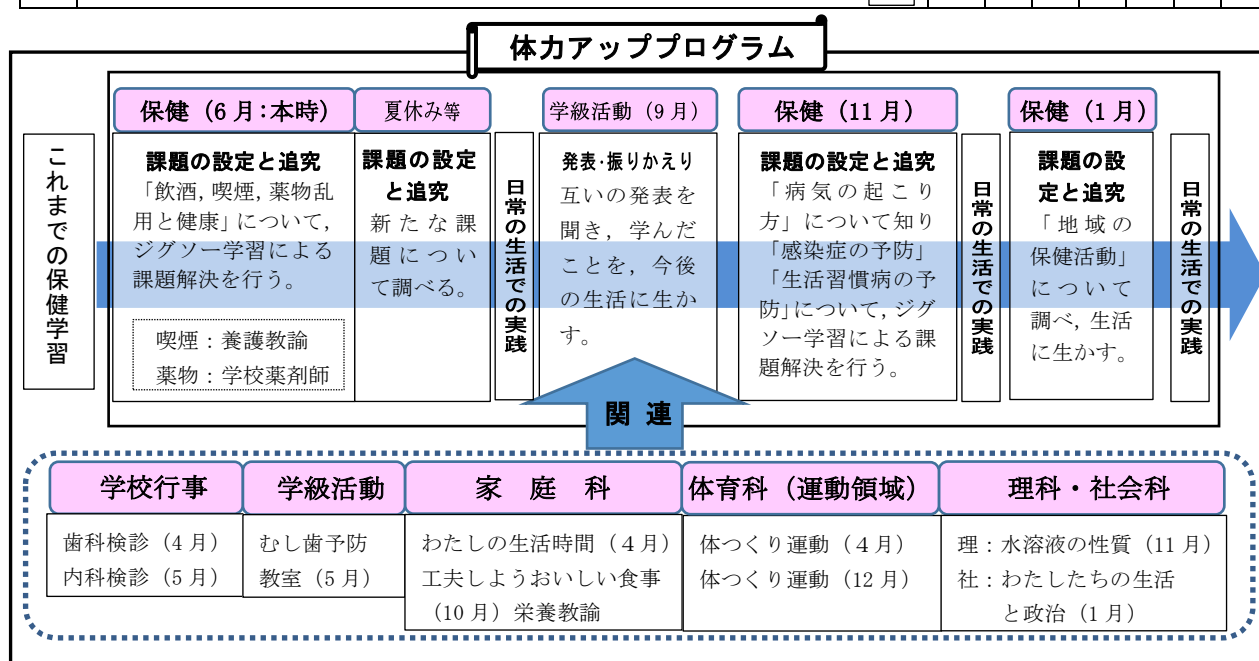
(3) 指導について

カリキュラムを作成する際には、学校行事や他教科等との関連を図ったり、養護教諭や学校薬剤師と連携を図ったりすることで、より深い学びを実現することができるようにする。課題解決においては、ジグソー学習を取り入れることで、一人一人が責任を持って自分の課題を追究したり、短時間で多くの知識や考えを共有したり深めたりすることができるようにする。また単元末

には、学級活動と関連を図り、自分が追究した課題を発表する時間を設けることで、学習したことから抱いた課題を更に追究し、学びを生活につなげていきたいという「学びに向かう力」を育むことができるようにする。

5 指導計画 (総時数9時間：保健8時間、学級活動1時間) ○重点化する「全ての学習の基盤となる資質・能力」

時	主な学習活動	時間	基盤となる資質・能力					
			言	情	問	実	協	振
1	飲酒が及ぼす健康への影響について調べる。	1			○		○	
2	喫煙が及ぼす健康への影響について調べる。(養護教諭) 〈本時〉	1					○	○
3	薬物の乱用が及ぼす健康への影響について調べる。(学校薬剤師)	1			○			○
4	1～3で学習したことから、新たな課題を設定し追究する。(夏休み) 追究した課題を発表する。(9月：学級活動)	1	○	○		○		
5	病気が起こる原因について調べる。	1			○		○	
6	感染症の予防について調べる。	1			○		○	
7	生活習慣病の予防について調べる。	1				○		○
8	むし歯や歯茎の病気の予防について調べる。	1				○		○
9	病気を予防するために、地域で行われている活動について調べる。	1		○		○		



6 本時 (2/9)

- (1) 目標
喫煙が健康に及ぼす影響について理解する。
- (2) 評価規準
○ 喫煙の害や影響を理解し、特に、長い期間や早い時期からの喫煙は、健康への害が大きくなることを理解することができる。 【健康・安全についての知識・理解】
- (3) 指導に当たって
 - ア 主体的な学びの視点
子供が抱いた課題をジグソー学習で解決することで、相手意識・目的意識をもって主体的に課題を解決することができるようにする。
 - イ 対話的な学びの視点
「思考スキル」「見える図」、ICT機器等を活用することで、相手により分かりやすく伝え、課題を解決することができるようにする。
 - ウ 深い学びの視点
振り返りにおいて、更に調べてみたいことを考え、それを学級活動の時間に発表することを伝えることで、学習したことを生活につなげていきたいという「学びに向かう力」を育むことができるようにする。

(4) 本時の展開 [] 子供の意識 ○指導の手立て ※育成する資質・能力（評価規準）

過程	時間	学習内容・活動	指導と評価
導入	6	<p>1 前時の振り返りを行い、本時の学習の流れとめあてを確認する。</p> <p>喫煙は、体にどのような影響を与えるのだろうか。調べたことを伝え理解を深めよう。</p>	<p>○ 学習の流れを確認することで、見通しをもって学習に臨むことができるようにする。</p>
展開	30	<p>2 たばこの害に関して調べてきたことを、課題別のグループで共有し、（ジグソー学習：エキスパート活動）「見える図」等に整理する。 〔A喫煙と癌 Bたばこの物質 C受動喫煙 D喫煙の理由と禁煙のよさ〕</p> <p>〔 A1：喫煙と癌の関係は、肺がんだだけだと思っていたけど胃癌や大腸癌とも関係があることが分かったよ。 A2:確率も数倍にも上がることが分かったよ。 B1:茶色の液体の正体は、ニコチンやタールだよ。 B2:殺虫剤に入っている成分も含まれているよ。 C1:たばこを吸う人より、周りにいる人への影響が大きいことが分かったよ。 C2:お腹の中の赤ちゃんにも影響があるよ。 D1:やめると体にも経済的にもいいよ。 D2:けど、やめられなくなる成分が含まれているよ。〕</p> <p>3 学習グループに戻り、調べてきたことを他のメンバーに紹介する。（ジグソー学習：ジグソー活動）その後、全体で考えを共有する。</p> <p>〔 ・ Aさんの説明から、喫煙とがんの関係が分かったので、吸わないという気持ちが強くなりました。 ・ Bさんの説明から、殺虫剤と同じ成分を吸っている事を知り、お父さんに教えたいと思いました。 ・ Cさんの説明から、たばこを吸う人より、周りにいる人への影響が大きいことが分かりました。分煙の場所が増えていることの意味が分かりました。 ・ Dさんの説明から、たばこを吸うとやめられなくなってしまうことが分かったので、軽い気持ちで吸わないようにしようと思いました。〕</p>	<p>協 ジグソー学習を取り入れることで、短時間で多くの情報を得ることができるようにする。また、自分で調べたことを相手に伝えるという目的意識をもつことで、主体的に学びに向かうことができるようにする。</p> <p>○ 事前に調べたい視点を上げ、事前に家庭学習において調べることで、エキスパート活動における対話的な学びを活発に行うことができるようにする。</p> <p>○ 調べた事を「見える図」等に整理し、相手を意識して説明することができるようにする。</p> <p>※ 喫煙の害や周りへの影響を理解し長い期間や早い時期からの喫煙により、健康への害が大きくなることを理解することができる。（ワークシート・観察・発表） 【健康・安全についての知識理解】</p>
終末	9	<p>4 教師の実験（たばこを分解し、水を混ぜる）から、本時の学習を再確認する。</p> <p>〔 ・ 水を混ぜたら真っ黒になったよ。 ・ さっき学習したタールがこの物質なんだな。 ・ やっぱり、すごい影響があるんだな。絶対吸わないよ。〕</p> <p>5 養護教諭の説明を聞き、喫煙の害について理解を深める。</p> <p>6 本時の学習を振り返り、分かったことや更に調べてみたいことを決める。</p> <p>〔 ・ たばこをやめた先生に、どうしたらやめられたかインタビューをしてみよう。そしてお母さんに教えてあげよう。 ・ 禁煙グッズにはどんなものがあるのか調べ、お父さんに教えてあげよう。〕</p>	<p>○ 実験を行い、たばこの害を視覚的に捉えることで、生活につなげようという意識を高めることができるようにする。</p> <p>○ 養護教諭から専門的な話を聞くことで、喫煙の害についてより深く理解し、生活に生かすことができるようにする。</p> <p>振 振り返りの視点を明確にすることで、次の課題意識をもつことができるようにする。</p>





